

～北海道の川は今～ 川の写真展



◆ 6月8日(金)～11日(月) 8:45～21:00

南区民センター 1F ロビー 地下鉄真駒内駅より徒歩5分

◆ 6月26日(火)～30日(土) 8:45～22:00

札幌エルプラザ 2F 交流広場 札幌駅北口より徒歩3分

(両会場共、初日は11:00から、最終日は18:00まで)

魚釣りしあの川… 魚採りしあの川… 水遊びしあの川…
懐かしいあの川は… 今どこに… 川を考えて見ませんか

自然豊かな北海道といわれ、多くの河川が日本一にふさわしい清流と判定されています。その北海道の川の「今」を多くの方に知っていただきたいと写真展を開催いたします。今なお谷川の暮らしが残されている床丹川、サケ・カワヤツメが消えた当別川、河床低下が進行して岩盤化が見られる真駒内川など、川を見つめ直してみませんか？

写真家 稗田一俊の紹介

1948年、福岡県浮羽町生まれ。5才から川釣りを始めたことで川魚に興味を持つ。水中撮影会社を経てフリーランスカメラマンとなり、川魚の撮影に取り組む。1977年に北海道八雲町の遊楽部川でサケの自然産卵を撮影（アサヒグラフ・朝日新聞社）し、この地に移住。写真撮影の他、ハイビジョン撮影も手がけている。「川底の石のひみつ」（旺文社）、他。

主催：流域の自然を考えるネットワーク

協力：南区の緑を守る会、カッコウの里を語る会、

真駒内川水辺の楽校、NPO法人真駒内芸術の森緑の回廊基金、

お問い合わせ先：090-6445-9392（岩野）